

特集

医薬品の供給不足について

栄養相談室の紹介





生き残りをかけた戦いの幕開け

事務部長 吉原利彦

新年あけましておめでとうございます。本年も地域住民の皆様並びに関係者のすべての皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

昨年未曾有の事態とされた新型コロナウイルスが感染法上の5類に移行し、コロナ禍からの原状回復や新たなライフスタイルに適用することが求められる年でありました。ここまで迎えられた背景には、多くの方々が誹謗中傷を顧みず、家庭や生活がある中、身を犠牲にしながら献身的にコロナと戦い続けてくれた賜物であったと深く記憶するものであります。一方で、人々の受療行動は変化し、病院離れが定着化しました。人口減少や物価上昇等の経済環境の変化もあり、病院経営は大きなダメージを受け続けていることから、昨年来、北見市内の医療機関を含む倒産や統廃合が頻繁に報じられることとなりました。このような影響は、公的医療機関である当院においても決して例外ではありません。

さて、年が明け、大規模な地震が能登半島を中心に発生しました。亡くなられた方々のご冥福をお祈りしますとともに、被災された方々の一刻も早いご回復を心からお祈り申し上げます。当院は「災害拠点病院」に指定されており、24時間いつでも災害に対応し、被災地域内の傷病者の受け入れや、搬出が可能な体制を維持することが求められております。万が一、この地域であのような大規模な災害が発生した場合、当院が中心となって負傷者等を受け入れる責務があり、常に人的・物的医療資源を備えておく必要があります。

また、今年4月には「医師の働き方改革」と言われる法改正が行われます。医師の時間外労働が年間960時間以内に制限されることで、地方における医師不足も相まって、夜間・休日の医師確保がますます厳しくなり、日中業務の縮小や夜間・休日における救急医療体制の堅持が危ぶまれております。救急医療への対応などから経済的に厳しいとされる小児・周産期医療、脳血管・心疾患等々への救急医療は、人々の生活にとってどれも欠かせないものであることは言うまでもありません。

このように、公的医療機関の役割は、時には効率性や採算性を欠くことがあります。私たちは医療を提供し続けることを最優先に考えています。この危機的な経営環境への適応や、地域における医療資源の効率化が、当院が「生き残る」ための喫緊の課題です。皆様の住みやすい地域づくりや、産業の振興、文化・スポーツの支援など、これらを医療や健診の面からサポートするためにも、皆様から当院をご支援頂きながら、職員一同、精進してまいります。今後ともご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

医薬品の供給不足について

病気を抱える患者さんにとって医薬品は必要不可欠なものです。その医薬品の供給不足について、昨今のニュースで耳にした方もいらっしゃると思います。咳止め薬など一部の医薬品が薬局でも手に入らない事態になったのは記憶に新しいところです。

なぜ供給不足になってしまったのか？

医薬品の供給が不安定になったきっかけは、2020年に一部の製薬会社の不適切な製造や品質管理の不正が発覚したことです。この不正がきっかけとなり、国や都道府県が製薬会社に対して立入検査、自主点検を実施したところ、多数の製薬会社でも問題が見つかりました。その結果、業務停止命令や業務改善命令が発令され、多くの医薬品の製造・供給が停止され、出荷調整が行われるようになりました。

加えて、ジェネリック（後発）医薬品の場合、複数の製薬会社が製造・販売を行っています。例えば、A社が業務停止や出荷制限を受け、医薬品の供給に影響が出た場合、注文がB社やC社に集中してしまいます。しかし、B社やC社も製造能力を超えた注文が入った場合、出荷調整を行わざるを得なくなります。このように、ある製薬会社の出荷制限が他社の供給にも影響を及ぼすことになります。

また昨年からは、インフルエンザや新型コロナウイルス感染症の流行により、解熱鎮痛薬や鎮咳・去痰薬の需要が急増しており、これらの薬剤の不足も顕著になっています。

各製薬会社では、この問題の解決に注力しているところですが、医薬品の供給不足は2024年になった現在も続いている状況です。



患者さんへの影響は？

○患者さんの薬剤費が増える場合がある

ジェネリック医薬品が入荷できず先発医薬品で調剤する場合、患者さんの金額負担が増える可能性があります。先発医薬品は一般にジェネリック医薬品よりも薬価が高いものが多く、保険適用範囲内でも患者さんの自己負担が増えることがあります。

○薬局の在庫不足により患者さんの薬の受け取りに手間がかかる

いつも服用している薬にも関わらず、普段通っている薬局に在庫がない場合、在庫がある薬局を自分で探してもらわなければならない場合があります。

○ジェネリック医薬品のメーカー変更による不安

日本製薬団体連合会が2023年4月から月1回実施している医薬品供給状況の調査では、ジェネリック医薬品約9000品目のうち約3000品目の限定出荷が数ヶ月続いています。そのため、患者さんが普段服用しているメーカーの医薬品で取り揃えることができない状況も多々あります。メーカーが変わることで、効果や副作用について不安になる患者さんもうらっしゃいますので、その際は調剤をする時に説明をさせていただきます。メーカーが変更になったとしても、多くの場合は主成分が同じであり、安心して服用することができます。

医療機関としての対応は？

当院を含む各医療機関では、医薬品の供給不足や流通障害に対応する措置の一つとして、一般名処方を推進しているところがあります。

一般名処方について

- ◆処方箋には調剤される医薬品が記載されていますが、一般名（有効成分の名称）で記載して処方されることを「一般名処方」といいます。
- ◆厚生労働省が示している記載方法に準じて【般】＋「一般名（成分名）」＋「剤形」＋「含量」で記載されます。

処方せん																				
<table border="1"> <tr> <td>処方せん番号</td> <td>調剤 受 取 日</td> </tr> <tr> <td>処方せん受付 の受付番号</td> <td>調剤受取日・調剤 受取時刻の記号・番号</td> </tr> </table>	処方せん番号	調剤 受 取 日	処方せん受付 の受付番号	調剤受取日・調剤 受取時刻の記号・番号	<table border="1"> <tr> <td>氏 名</td> <td>性別</td> <td>年齢</td> <td>病歴</td> <td>調剤受取時刻</td> </tr> <tr> <td>住所</td> <td>〒</td> <td>市</td> <td>区</td> <td>町</td> </tr> <tr> <td>電話番号</td> <td>調剤 受 取 日</td> <td>調剤 受 取 時刻</td> <td>調剤 受 取 時刻</td> <td>調剤 受 取 時刻</td> </tr> </table>	氏 名	性別	年齢	病歴	調剤受取時刻	住所	〒	市	区	町	電話番号	調剤 受 取 日	調剤 受 取 時刻	調剤 受 取 時刻	調剤 受 取 時刻
処方せん番号	調剤 受 取 日																			
処方せん受付 の受付番号	調剤受取日・調剤 受取時刻の記号・番号																			
氏 名	性別	年齢	病歴	調剤受取時刻																
住所	〒	市	区	町																
電話番号	調剤 受 取 日	調剤 受 取 時刻	調剤 受 取 時刻	調剤 受 取 時刻																
<p>商品名で記載</p> <p>〇〇〇錠 10mg 1錠 分1 就寝前 7日分</p>	<p>一般名で記載</p> <p>【般】△△△錠 10mg 1錠 分1 就寝前 7日分</p>																			

商品名・製品名・・・製薬会社がつける名前
一般名・・・・・・・・お薬の有効成分につけられる共通の名前

一般名処方のメリット

一般名処方により、有効成分が同一である医薬品が複数あれば、先発医薬品でもジェネリック医薬品でも、患者さんは薬局で相談して選ぶことができます。また薬局では患者さんの同意のもと、製薬会社・先発・後発に関わらず柔軟に調剤が可能となり、医薬品の偏在を解消することが期待できます。

患者さんへのお願い

前述したように、ここ数年にわたる医薬品の供給不足の影響で、お薬の変更や処方日数の短縮などを余儀なくされる場合があります。この状況は今後数年続くと予想されています。

私たち医療機関としては、引き続き医薬品の安定確保に努めていきますが、患者さんにはご不便をおかけすることもありますので、何卒ご了承くださいますようお願い申し上げます。



栄養相談室の紹介



栄養相談室では外来患者さん及び入院患者さんを対象に、医師の指示に基づいて栄養指導を行っています。治療に不可欠な栄養食事療法の実践方法について指導や相談を行い、患者さん自身またはご家族の力により食生活を自己管理できるように援助することで、疾病の改善や合併症の進展予防などを食事・栄養の面から支えています。

また、離乳期のお子さんから100歳を超えた方まで、様々なライフステージに合わせた指導も行っています。

栄養相談を希望される場合

- ・ 予約制になります。ご希望の場合は主治医又は看護師にお申し出ください。
- ・ 外来にて継続栄養指導を行う場合には採血後、診察までの待ち時間の間に実施します。
(医院、クリニックなど、管理栄養士がいない医療機関からの栄養指導も実施しています)

時間

- ・ 予約枠は午前9時～12時、午後は13時半から16時半までです（それ以外の時間については要相談です）。
- ・ 1回にかかる時間は30分～60分です（初回の場合）。

場所

- ・ 1F 内科消化器科 診察室1 の向いにあります。



担当

- ・ 2名の管理栄養士（山内 岡本）が担当致します。
- ・ 担当変更のご希望がない限り、継続指導の場合は同じ管理栄養士が担当させていただきます。



外来診療担当医表

診療科	受付時間		月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科 消化器科	7:45~11:00	12:30~15:00	西田	柳川 出張医(予約)	阿部	金光	阿部		西田	野口 (第3週)	阿部	米谷
			柳川 出張医		西田		金光		米谷		金光	
呼吸器科	7:45~11:00	休診			鈴木(夕)		鈴木(夕)		鈴木(夕)		出張医 (第1週)	
循環器科	7:45~11:00	休診	相原		櫻本		櫻本		相原		櫻本	
			櫻本		鈴木(伸)				鈴木(伸)			
外科	7:45~12:00	12:30~15:00 (水曜日のみ)	中野		吉田	吉田 (予約)		宮岡	中野		横山	横山 (予約)
整形外科	7:45~11:00 (木曜日は休診)	14:30~16:30 (木曜日/予約のみ)			後藤						後藤	後藤
		13:00~15:30 (金曜日/予約のみ)	後藤		西池 (不定期)		後藤		後藤 (予約)		出張医 (第2-4)	後藤 (予約)
小児科	7:45~11:00	12:30~15:00 (水曜日は休診)	梶野	土川	土川	(予約)	梶野		佐久間	(予約)	梶野	佐久間
脳神経外科	7:45~11:00	13:00~15:00 (月・水・木曜日のみ)	泉	出張医	泉		泉	小田	泉	小田	泉	
産科	7:45~11:00	13:00~14:30 (月・火・木曜日のみ)			鈴木(賀)	鈴木(賀)	鈴木(賀)		鈴木(賀)	鈴木(賀)	鈴木(賀)	
婦人科	7:45~10:00 (金曜日のみ)	*第1月曜日は休診	鈴木(賀)	鈴木(賀)	鈴木(賀)	鈴木(賀)	鈴木(賀)		鈴木(賀)	鈴木(賀)	鈴木(賀) 出張医	
皮膚科	7:45~11:00	休診							出張医 (第1-2,3,4週)			
泌尿器科	7:45~11:00	13:00~ 15:30 (水曜日)	第1週			望月		望月	望月 (予約)	望月 (予約)	望月	
		第2,3,4週	出張医 (予約)		出張医 (予約)		望月	望月 (予約)	望月 (予約)	望月		
耳鼻咽喉科	7:45~11:00 (月・火・木曜日のみ)	休診	相澤		相澤				相澤		相澤	
眼科	7:45~11:00	12:30~15:00 (木曜日のみ)	福原		福原		出張医		出張医	出張医	福原	

- 内科・消化器科…月曜日の柳川医師、火・木曜日は遠軽厚生病院からの出張医
野口医師診察：第3週木曜日/午後、金曜日/午前 リウマチ・膠原病の予約診察
- 呼吸器科…出張医の診察日は変更となる場合有り
- 循環器科…心臓血管外科出張医の診察：第2週月曜日/午前
- 外科…月・火・木・金曜日の診察開始時間：9:30～ 水曜日の午後診察開始時間：13:00～
- 整形外科…木曜日の診察開始時間：15:00～（予約のみ） 金曜日の診察開始時間：13:30～（予約のみ）
- 小児科…午後の診察は各医師の予約診療（水曜日を除く）
- 産婦人科…金曜日の出張医は不定期 第1月曜日/午後：手術状況により休診となる場合有り
- 泌尿器科…月曜日は第2週・3週・4週の午前診療のみとなります
- 耳鼻咽喉科…月・火・木曜日の処置：14:00～15:30（予約のみ）
- 上記の外来診療担当医表は変更・中止が生じる場合もございます。窓口等でご相談ください。
- ご予約は診療希望日の3日前（土曜日・日曜日・祝日を除く）まで承っております。
お手元に診察券・予約票がございましたらご用意の上、平日14:00～17:00の間にお電話ください。



JA北海道厚生連
網走厚生病院

〒093-0076 北海道網走市北6条西1丁目9
代表電話番号：0152-43-3157 FAX：0152-43-6586
URL：https://www.dou-kouseiren.com/byouin/abasiri/



病院ホームページ

公式SNS

編集後記

寒さ厳しい中いかがお過ごしでしょうか。流氷が訪れる季節ですね。冬の風物詩という認識ですが、実は春の季語であることを知っているのでしょうか。立春以後に訪れるのが理由だそうです。春の訪れが待ち遠しいですね。